

8月は「人権文化をすすめる町民運動推進強調月間」です

「人権文化」とは、日常生活（家庭・地域・職場・学校など）の中で、お互いの人権を尊重することを自然に感じたり、考えたり、行動することが定着した生活そのものをいいます。

町では、毎年8月を「人権文化をすすめる町民運動推進強調月間」とし、町民一人ひとりがお互いの人権の尊重を感性として育み、日常生活の中で人権尊重が自然に態度や行動として表すことが文化として定着する社会をめざして、啓発活動を推進します。



第27回稲美町人権大会(こころあった会)

テーマ 「お互いの人権を大切に作る心を育てよう
～ふれあい やさしさ つたえたい～」

と き 8月25日(日) 9:40~11:50 (受付9:10~)

ところ いなみ文化の森 コスモホール

- 内容
1. こころあったか優秀作品(ポスター・標語・作文・習字)表彰式
 2. 作文朗読
 3. 講演会

演題 「天国にいる娘が教えてくれたもの」

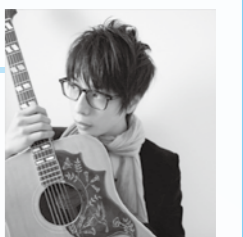
講師 山中 信彦さん(いのちのうた代表)
石田 裕之さん(シンガーソングライター)

プロフィール



山中 信彦さん(NPO法人いぬいふくし村副理事長、いのちのうた代表)

篠山市出身・在住。関西学院大学経済学部卒業後、全日本空輸株式会社入社。娘(瑞穂)さんが生後まもなく脳炎を発症し、身体障がいと知的障がいが残る。会社を辞め旅行会社を経営するかたわら瑞穂さんの成長を見守ってきた。福祉事業所「いぬいふくし村」を設立し、丹波篠山の地に福祉の種を撒き、育てるとともに、全国で人権・福祉の講演活動を行っている。



石田 裕之さん

神戸市出身・神戸大学法学部卒業。アコースティックギター片手に神戸から全国へ向けて「人と地域と自然」に優しい音楽を発信するシンガーソングライター。環境分野、防災・復興支援、人権分野等でコンサート、音楽プロデュース、講演、テレビ・ラジオ出演、大学講師と幅広く活躍中。現在は、東日本大震災のボランティアとして毎月、宮城県石巻市と女川町を訪れ、支援活動も行っている。

こころあったか優秀作品

「ポスター・標語・作文・習字」

が決まりました

「人権文化をすすめる町民運動推進強調月間」に伴い、町内の小中学校の児童・生徒・企業から多くの作品を応募いただきました。選考の結果、次の作品が優秀作品に選ばれました。

作品展示

とき 8月20日(火)~25日(日)
※25日は午前中まで
ところ ※ふれあい交流館 ギャラリー
内容 ・ポスター応募作品
・習字応募作品
・標語優秀作品
*作文の優秀作品は、8月に、稲美町有線放送の番組内(午前7時~午後9時)で放送します。

《ポスターの部》



天満小 5年
福田 倫太郎さん



母里小 2年
大辻 航真さん



天満東小 6年
植田 ひなたさん

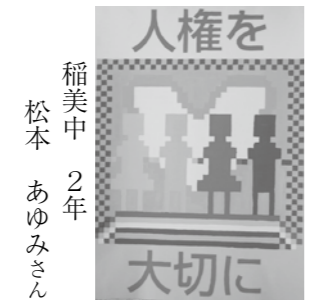


天満南小 4年
土井 日向さん

加古小 3年
本岡 央羽さん
(表紙)



稲美北中 2年
仁井 彩加さん



稲美中 2年
松本 あゆみさん

《標語の部》

あいさつは もらってうれしいプレゼント	加古小5年	二重 瑛一さん
笑顔がね 町のみんなの たからもの	母里小5年	宮田 幸祈さん
「ありがとう」 きみのひとこと うれしいな	天満小3年	和田 濱ゆりさん
友の顔 につこりわらって いい気持ち	天満南小3年	山本 恭輔さん
「ありがとう」 言った君にも 「ありがとう」	天満東小5年	宮澤 桃果さん
咲かせよう 笑顔の花を 満開に	稲美中3年	神谷 ひなさん
思うだけ? 実行してこそ 思いやり	稲美北中2年	志水 由姫さん
あいさつに ひとこと添える 思いやり	(株)神戸屋 土山工場	紺 義治さん

《作文の部》

加古小6年	大山あやのさん
母里小4年	大浦 吏絢さん
天満小6年	大路 深月さん
天満南小6年	岩藤 俊輝さん
天満東小4年	藤本 祥さん
稲美中2年	山下 葉奈さん
稲美北中3年	田中 水望さん

《習字の部》

加古小4年	西川 雄斗さん
母里小6年	吉原 千尋さん
天満小5年	武地 葉奈さん
天満南小5年	米澤 凜香さん
天満東小6年	藤本 瑠理さん
稲美中3年	小山 真緒さん
稲美北中2年	落海 さやかさん

人権啓発講座

ほっとホットセミナー 第3回

とき 8月3日(土)
午前10時~11時30分
ところ いきが創造センター
演題 「一人ひとりを大切にしたい」
学級づくり

講師 小林 祐子氏
(兵庫教育大学特命助教)

特別支援教育の視点から、学校や家庭で一人ひとりの成長を見守る教育について講演していただきます。

※事前申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。